

○ 本別町国民健康保険病院新改革プランの  
令和2年度事業実施状況について

○総括

令和2年度本別町国民健康保険病院事業会計決算は、収益が合計 11 億 6,631 万 4,026 円、費用が合計 12 億 3,681 万 3,539 円となり、7,049 万 9,513 円の損失が生じました。

○ 経営指標

ア 収支改善に係るもの

(単位:%)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29	H30	R1	R2
				上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績
経常収支比率	92.3	92.3	96.0	95.9	88.2	92.0	100.0
				89.6	90.0	109.6	94.3
医業収支比率	78.4	81.0	81.1	84.4	76.5	79.1	87.1
				77.7	74.6	89.5	77.1

(分析)

- ・経常収支比率では、目標値 100.0%に対し 94.3%に留まりました。前年度は資金不足に伴う借入金を償還するため多額の一般会計からの繰入を行ったため、その分の収益が減少した本年度は、費用も前年度から減少しましたが、損失を計上し比率は 100%を切りました。
- ・医業収支比率では、入院・外来収益の減により目標値に対して 10 ポイントの減となりました。

イ 収入確保に係るもの

(単位:人・円)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29	H30	R1	R2
				上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績
1日あたり 入院患者数	47.0	45.4	41.1	47.0	50.0	48.0	48.0
				47.3	42.3	46.5	44.7
1人あたり 入院診療単価	25,201	24,290	25,865	23,000	24,000	25,160	28,479
				23,435	23,272	22,759	23,072
1日あたり 外来患者数	217.3	210.1	193.9	180.0	190.0	190.0	190.0
				182.7	171.3	163.1	142.6
1人あたり 外来診療単価	6,662	6,854	7,005	7,050	7,000	7,150	7,150
				7,167	7,505	7,777	8,353

(分析)

- ・入院では、1日平均入院患者数で前年度から1.8人減少し45人を切ることとなりました。診療単価は令和3年1月から導入した地域包括ケア病床の効果もあり、2万3千円台に戻っていますが、地域包括ケア病床の導入が遅れたため目標値には到達していません。
- ・外来では、1日平均患者数は前年度から約20人減少しました。年度当初のコロナウイルスによるものとみられる受診控えの影響と、年末年始にかけての常勤医の入退職によるものと捉えています。診療単価では1人当たり8,353円と目標値を大きく上回り8千円台となりました。

ウ 経費削減に係るもの

(単位:%)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29	H30	R1	R2
				上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績
職員給与比率	75.1	74.1	78.5	85.6	80.1	79.6	71.9
				83.4	87.3	72.7	88.1
材料費対 医業収益比率	14.6	14.5	16.2	17.6	17.8	16.2	15.1
				16.2	15.1	13.1	14.3

(分析)

- ・職員給与比率は、入院・外来収益の減少と非常勤医師の報酬を経費から給与費に振り替えたことにより比率が上昇しています。
- ・材料費は、入院・外来収益の減少と繰入金金の減により前年度から1.2ポイント上昇しましたが、材料費合計自体は減少しており目標値を達成しています。

エ 経営の安定性に係るもの

(単位:人)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29	H30	R1	R2
				上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績
常勤医師数 (年度末)	5	5	5	5	5	5	5
				5	5	5	5

(分析)

- ・令和2年12月に耳鼻科医師が診療終了(1月末退職)しましたが、令和3年1月に内科・総合診療医を採用することができました。

(単位:千円)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29	H30	R1	R2
				上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績	上段:目標 下段:実績
収益的収支 一般会計繰入金	368,636	320,000	358,543	329,956	288,000	285,000	285,000
				329,954	361,598	588,393	420,110
資本的収支 一般会計繰入金	61,885	88,709	66,874	91,196	69,454	75,855	72,265
				91,196	69,389	60,970	102,303

(分析)

- ・収益的収支に対する繰入金は、前年度においては資金不足の対応のため多額の繰入を実施したため前年度に比べ約1億6千万円減額していますが、収支の調整のため約4億2千万円を繰り入れています。平成29年度からは約1億円、平成30年度からは約6千万円増額となっています。
- ・資本的収支に対する繰入金は、設備投資の内容により増減しますが、令和2年度はコロナウイルス対策に係る備品の購入があったため、前年に比べ約4千万円の増となりました。